



藤岡牧場の藤岡ご夫妻と男の子たち

牛の世話や弓矢づくり 酪農家にホームステイ

「第12回くずまき高原牧場スノーワンダーランド2012(1月3日～16日)」に県内外から参加している子どもたち27人が、1月8日から10日までの2泊3日、町内の8つの酪農家にホームステイしました。

藤岡俊策さん(田代)の牧場には、佐々木嶺壮君、寺田宇君、尼野尊彬君の男の子3人が訪れ、牛舎で牛のエサやりや清掃などを体験。また近くの山へ行き、とってきた木の枝で弓矢を作り「昔、自分が子どものころを思い出して、子どもたちと一緒に遊びました」と藤岡さん。

共進会で撮った牛の写真を見て、牛舎でその牛を探し、当たったら藤岡牧場にあるトロフィーをプレゼントするゲームに、子どもたちは大喜び。最年少・小1の嶺壮君は、自分の身長2倍はある大きな乾草ロールによじ登り、満足した表情をみせました。

上野勝俊さん(小田)の牧場には、千葉京香さん、寺田結芽さん、佐久間真鈴さん、帷子佳乃さんの女の子4人が訪れ、上野さんのお子さん3人と一緒に牛舎で元気にエサやりなどをしました。長女・美寿々さんが中心となり、子どもたちだけでハンバーグなどの夕食を作ったり、たこ焼きなどおやつ作りも楽しみました。

「あいさつや気配りがしっかりしている子どもたちで、ばあちゃんにも声をかけてくれたりしました。『ありがとう』って感謝されるたびかわいくてたまらなかったです」と奥さんの哲子さんは、充実した3日間を振り返りました。



上野牧場の皆さんと女の子たち



かわいいキャラが登場 ずらり沿道に雪だるま

まちなか活性化協議会主催(吉澤信光会長)の「まちなか雪像コンテスト」が行われ、1月26日審査されました。エントリーされた雪像51点の審査の結果、3年連続で(有)葛巻自動車整備工場が町長賞を受賞しました。

4年目を迎えるこのコンテストは、城内小路から茶屋場までの5つ自治会や商店、町民など多くの人に参加。人気キャラクターなどの雪像がまちなかに数多く登場し、道行く人を楽しませてくれました。

▶結果：町長賞・(有)葛巻自動車整備工場、議長賞・森武右衛門さん、まちなか活性化協議会長賞・葛巻分署



3年連続で町長賞の葛巻自動車整備工場



高得点を狙って輪投げを楽しむ参加者

みんなで楽しく笑顔で 元気にスポーツ交流会

町公民館主催の葛巻福祉大学江刈地区の新春スポーツ交流会は1月18日、江刈農村センターで行われました。江刈地区(江刈教室、五日市教室、馬淵遠矢場会)の受講生72人が参加し、スティックを使ってボールを転がし点数を競う「スカットボール」と「輪投げ」を楽しみました。

参加した長朶公子さん(山岸)は「みんな元気に笑顔で一生懸命頑張りました。何ごとも笑顔で手を取り合っていたいです」と充実した様子でした。

スポーツの後、参加者によるカラオケや踊りなどを披露し合い交流を深めました。

新たに消防車両を配備 15分団ポンプ車交付式

消防ポンプ自動車交付式は1月6日、役場前で行われました。はじめに鈴木重男町長から長岡宏消防団長に消防ポンプ自動車交付され、続いて長岡団長が第15分団に配属しました。

鈴木町長は「町民の安心確保のために活用し、ポンプ車の持つ威力を十分発揮できる体制・整備を維持してほしい」と訓示。長岡団長は「町民一人一人の財産として大切に使います」と謝辞を述べました。配属された第15分団の岩脇勇分団長は「有事の際は有効に活用し被害を最小限に食い止めたい」と決意を新たにしました。



長岡団長から新しいポンプ車の配属を受ける岩脇分団長



難問・珍問?に挑戦するチーム「8分団」

新町にあった銭湯は? ものしり雑学王選手権

町に関する知識を競う第5回チーム対抗ものしり雑学王選手権は1月25日、グリーンテージで行われました。

出場した5人一組22チームの参加者は、30分間で50問の難問に挑戦。「昔、新町にあった銭湯は何の湯?」「葛巻町の世帯数は?」など答えが出そうで出ない問題ばかり。会場からは「あ～思い出せない!」「なんだっけ?」などの声があちこちから聞こえ、1点差を争う混戦の選手権となりました。

▶結果：優勝 SKB48(32点)、準優勝 キュートン(31点)、第3位 第6分団(30点)